

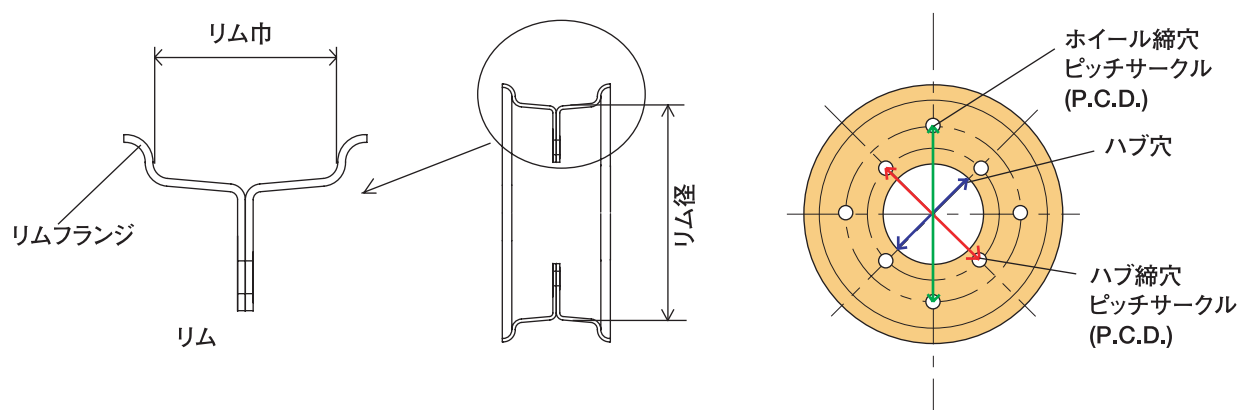
Tire 産業用タイヤ

◎ 産業用タイヤのホイールについて

接地するタイヤの受圧に耐え、タイヤを固定する役目を持ち、そして軸受のハブを固定し、台車に固定している車軸に繋がります。産業用タイヤでは、鋼板をプレスしたものが多く、脱着作業を容易にするため二つの部品から成り立っています。タイヤサイズから耐荷重を考慮して、板厚、ハブ・ホイール関係ボルト締穴数、サークルなどで多種の仕様になっています。

ホイールの呼称について

ホイールのうち、タイヤに接する部分をリムと呼び、タイヤの荷重を受ける重要な部分です。このリムの呼称を利用します。それは、**リム巾(インチ)・フランジ記号 × リム径(インチ)・リム種類** で表示されます。例えば、タイヤサイズ 3.50-5 の場合は 3.00 SP ×5 DT となります。しかし、リムサイズだけでは、ホイールが選択できません。なぜならば、同じリム呼称で板厚、ハブ穴径など多種の仕様があるからです。実際には、リム呼称は種別で図番管理しているのが現状です。ホイールに関する選定はご相談下さい。



◎ 産業用タイヤのハブについて

	説明	関連ページ
<p>① ハブ ② インナーベアリング ③ アウターベアリング</p>	<p>ハブは、産業用タイヤの軸受部で、ボス内部にベアリングが圧入されています。ベアリングはラジアルベアリング6200ZZ系、6300ZZ系 (JIS規格品) を採用しています。両シールド型 (ZZ) ですから、ごみ、ほこりに強く、メンテナンスを少なくしています。ダブルタイヤ等の重荷重にはテーパーベアリング30200系が使用されています。</p>	<p>P.54～P.62</p>